

平成22年第4回燕市議会定例会 一般質問

質 問 日		質 問 者	
12月10日(金)	午前	1	中 島 清 一 議員
	午後	2	本 多 了 一 議員
		3	田 辺 博 議員
		4	渡 邊 雄 三 議員
		5	樋 浦 恵 美 議員
13日(月)	午前	6	斎 藤 廣 吉 議員
		7	大 原 伊 一 議員
	午後	8	埴 豊 議員
		9	小 林 由 明 議員
		10	斎 藤 信 行 議員
		11	渡 邊 広 宣 議員
14日(火)	午前	12	土 田 昇 議員
		13	山 崎 雅 男 議員
	午後	14	中 山 眞 二 議員
		15	夕 ナ カ ・ キ ン 議員
		16	斎 藤 紀 美 江 議員
15日(水)	午前	17	丸 山 吉 朗 議員
		18	長 井 由 喜 雄 議員
	午後	19	阿 部 健 二 議員
		20	中 島 義 和 議員
		21	田 村 善 典 議員

平成22年第4回燕市議会定例会一般質問表

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
1	中 島 清 一	<p>1. 市長の政治姿勢について 全国首長アンケートが実施され、その結果が報じられたが市長の考えを伺う。 (1) 政権への評価について ①政権交代当時の期待感とその後の実績 ②個別の政策に対する評価は「子ども手当への支給」と「農家の戸別所得補償」について (2) 本市における財政認識は (3) 消費税について ①消費税を引き上げる必要性について ②必要あるとするならば望ましい消費税率は ③引き上げ分の用途は (4) 地域主権改革について ①改革の進展に期待できるか ②一括交付金への期待度と懸念は (5) 道州制の導入について (6) 高速道路の原則無料化について (7) 減少傾向にある公共事業について今後の在り方は</p> <p>2. 教育問題について 群馬県桐生市で、小学6年生の女子児童がいじめを苦に自殺するできごとが起きた。これを受け、県教育委員会は全県の小・中・高校の学校長や教育長を集めて「いじめ問題に係る緊急連絡会議」が開かれた。 (1) どのような指導がなされたのか (2) 本市におけるいじめの実態は (3) 本市としての今後の対応は</p>
2	本 多 了 一	<p>1. 市長の政治姿勢について (1) 市会議員選挙前に何人かの予定候補の集会に出席されたと聞くが、どういう立場で、どういう意図で、どういう発言をされたのか。 (2) 来年度予算編成に何を最重点におかれるか。福祉最優先の施策を求めるのがかか。</p> <p>2. 市民の生活と健康を守る課題について (1) 日本共産党が実施した市民アンケートで、市政に力を入れてほしい事として、一番目に国保税や保育料、介護保険などの負担軽減を望む声が52.3%もある。これにどうこたえるか。9月22日の市長に対する申し入れについてはどうか。 (2) 救命救急センター建設の動向について。 (3) 高い国民健康保険税の引き下げを求める。 (4) 664人の待機者のいる特養ホームの増設をどうはかるか。</p> <p>3. 花園町の下水道対策について (1) 夏でも家ののき下の下水道が流れず悪臭に困っている人があるが実態を調査し、対策を立ててほしい。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
3	田 辺 博	<p>1. 福祉について</p> <p>(1) 特別養護老人ホーム待機者 664 名。在宅待機者 310 名。 小規模特養 1 カ所・認知症高齢者グループホーム 1 カ所・小規模多機能型居宅介護施設 2 カ所で救護できるか。また、いつから入所できるのか。</p> <p>(2) 全国的に介護保険料を納めていないため、介護を受けたくても受けられない人、また、1 割負担が払えないで我慢している人が全国的に増えているが、燕市でこのような相談はあるか。あった場合、どのような指導をされてきたか。</p> <p>(3) 認知症で、一人暮らしの方が時々変な行動をされ、近所の人達も心配されているが、こういう相談があったか。</p> <p>(4) 特養以外に入所されている方の入所利用料金が、特養入所者と比べ 10 万円以上の差があるが、市民平等の立場から手を差し伸べるべきと思うが。また、特養入所者の多くは特定入所者介護サービス費制度を利用されているが、何%の方が利用されているか。また、特養以外の方は何%くらいか。このサービスを利用する事により家族の負担を軽減されると思うが。</p> <p>(5) 特別養護老人ホーム併設ショートステイを廃止し、新たに国のしぼりのない燕市独自の安いショートステイを建設しては。</p>
4	渡 邊 雄 三	<p>1. 在宅老人配食サービス事業について</p> <p>(1) 本市において一人暮らしの老人を対象に配食サービスを開始した経緯と、合併後 4 年間の配食サービスの推移・現状と、問題になっている事項があるかをお聞かせいただきたい。</p> <p>①配食サービスを受ける資格基準はあるのか。</p> <p>②今後、本市においても高齢化がすすみ、独居老人世帯、高齢者のみの世帯が増加する事が予想される。そのような状況になった時に配食サービスの受け入れはどの程度可能なのか。</p> <p>③今後、独居老人世帯、高齢者のみの世帯の支援のために、配食サービスを継続していくのかどうか。もし、将来的に廃止を考えているのであれば、その代替はどのようにしていくのか。</p> <p>2. 住宅用防災警報器設置状況について</p> <p>(1) 2011 年 6 月 1 日より住宅用防災警報器設置が義務付けられる。本市の設置状況と 2011 年 5 月 31 日までにどのようにして市内世帯 100% 設置を目指していくのか。</p> <p>①早急に関係者が集い話し合っ方向性を示し、公開するべきと考えるがどう思うか。</p> <p>②市民の所得に応じて公費助成を検討する考えはあるか。</p> <p>3. 行財政改革の推進</p> <p>(1) 重点施策の 4 つ目に掲げている無駄を排除した効率的、効果的な行政運営を図るとあるが、新市政になってこの数カ月間でどう変わったのか。</p> <p>①市職員の質の向上と、市職員教育をどのように実施しているのか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
5	樋 浦 恵 美	<p>1. 安心の子育て、少子化対策について</p> <p>(1) 病後児保育の実現に向けて、具体的に話を進めていると聞いておりますが、現段階での状況はどこまで進んでいるのか。</p> <p>(2) 子どもの通院医療費助成について、現在は小学校3年生までとなっています。今後、対象年齢の引き上げを考えられないか。</p> <p>(3) 特定不妊治療費の助成について、新年度予算において前向きに検討していきたい、と聞いておりますが、どこまで進んでいるのか。</p> <p>2. 教育環境の整備について</p> <p>(1) 吉田小学校の現地改築に伴い、早急に吉田学校給食センター、吉田中央保育園の移転が必要だと思われませんが、市としての考えはどうか。</p> <p>(2) 食育基本計画は、燕市としてどこまで進んでいるのか。</p> <p>3. 子宮頸ガン予防ワクチン接種の助成について</p> <p>(1) 子宮頸ガン予防ワクチン接種の公費助成を早急に実現していただきたいと思いますが、市としての考えを伺いたい。</p>
6	齋 藤 廣 吉	<p>1. 本市の特別職の報酬について</p> <p>(1) 県内20市ある中で、本市の特別職の報酬額の順位はどのくらいか伺う。</p> <p>(2) 市長はこの額をどのように認識しているか伺う。</p> <p>2. 国上の道の駅周辺の施設について</p> <p>(1) この施設を指定管理する考えがあるか。あるとすればいつごろを考えているか。</p> <p>(2) 道の駅周辺にある施設等は4つの課で所管しているが、1つにならないか。</p> <p>(3) てまりの湯は福利厚生施設として、まれにみる黒字決算である。そこで働く人の報酬アップを考えてはいかがか。</p> <p>(4) 燕市の臨時職員の賃金はいくらか。</p> <p>3. 保育園、幼稚園、小中学校の統合計画はあるか</p> <p>(1) 各保育園、幼稚園、小中学校の耐震工事は終了したか。</p> <p>(2) 各保育園、幼稚園の入園率は。</p> <p>(3) 今後の市の人口動向の予測は。</p> <p>(4) 小学校の1学年の適正なクラス数はどのくらいか。また、適正なクラス数である学校はどのくらいあるか。</p> <p>4. 市内遊休地の早期売却を</p> <p>(1) 売却可能な土地の件数はどれくらいあるか。</p> <p>(2) 売却に対する努力はしておると思うがどうか。</p> <p>(3) 泉新市営住宅について1世帯だけ残っているが、いい場所へ移っていただけよう努力をしているのか。また、空家になっている建物があるが、今後どうするつもりか。</p> <p>(4) 中島地内のコミュニティーデイホーム跡地の利活用等考えておられるか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
7	大 原 伊 一	<p>1. 23年度予算編成方針について</p> <p>(1)23年度予算は、鈴木市長による初めての予算編成となるが、どのような方針で臨まれるのか。</p> <p>①景況感が回復しない中、商工の新たな取り組みや、重点政策はあるのか。</p> <p>②学校教育や福祉政策など、市民生活に直接かかわる予算配分をどのようにするのか。</p> <p>(2) 行財政改革の方針について</p> <p>①経常収支比率が85を切り80を目指すような自立できる市を目指すべきと考えるが、今後の方針についてお聞かせ願いたい。</p> <p>②補助金・委託料に対する基準づくりを行い、見直しが必要と考えるがいかがか。</p> <p>③公共施設の統廃合を進める必要性があると思うがいかがか。</p> <p>2. 農業政策について</p> <p>(1) 本市における農業の経済効果について</p> <p>①燕市の農道・用排水路の各総延長と面積について。</p> <p>②市発注の草刈りの平米単価。バックホーによる水路の土砂上げのメートル単価について。</p> <p>③農道の草刈り、水路の土砂上げを年2回行った場合の総額は、どの程度か。</p> <p>(2) 本市の農業に対する考え方と、今後の取り組みについて</p> <p>①居住環境や国土保全を農業者が無償で行ってきたが、限界が近づいており、市民生活を守るために新たな制度や仕組みが必要と考えるがいかがか。</p> <p>②本市の農業を産業として成り立たせるための農業政策はあるのか。</p>
8	埜 豊	<p>1. 平成23年度予算編成について</p> <p>国の23年度予算の展望が十分に示されない状況下であること、税収の先行き不透明の中で、燕市の23年度予算の財源対策と、予算作成方針について。</p> <p>2. 独居老人対策と空家対策について</p> <p>長引く不況による若年労働者の都市集中により、地方の高齢化社会の進行に歯止めが掛からない状況は、燕市とて例外ではありません。</p> <p>(1) 高齢化社会での独居老人の人数と、その生活実態の把握状況について。</p> <p>(2) 現在空家となっている軒数と、その状態についての把握状況について。</p> <p>3. 教育問題について</p> <p>(1) 23年4月より完全実施となる新指導要領への対応は、十分な準備が整えられているのか。</p> <p>(2) 市内小中学校の児童、生徒の10%以上の家庭が就学援助を受けていることについて。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
9	小 林 由 明	<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 来年度の予算編成について</p> <p>①融資・助成金等について</p> <p>I 産業振興などの融資・助成金等について、中小企業の経営者から「助かっている」という声を聞いておりますので、来年度の予算ではその額を増額、若しくは維持する必要があると思うがお考えを伺いたい。</p> <p>II また、各種民間活動を支援する融資・助成制度は、本来住民側の要請に応えるという趣旨で始まったものと思いますが、「必要な方は申し出てください」という消極的なスタンスから「民間活動を盛んにし、町を盛り上げる活動をどんどん行ってください。私たちが支援します」という積極的なスタンスへの転換を明確に示し、それらの利用を今まで以上に促して欲しいと思っておりますがお考えを伺いたい。</p> <p>②医療と福祉について</p> <p>病気になった際の公的保障も大事ではありますが、同時に、病気にならないための身体づくり、予防医療の発展・活用におおいに予算配分を行っていただきたいと思っておりますが、来年度予算にそういった配慮はなされているか。また、具体的にどのように取り組んでいくか伺いたい。</p> <p>(2) 自主防災について</p> <p>①自主防災についての活動が活性化する具体的な推進策があるか伺いたい。</p> <p>②消防団を自主防災に積極的に活かすという運用はできないか。</p> <p>(3) 気分盛り上げ運動の実施について</p> <p>① J R 茅ヶ崎駅に 10 月の毎週水曜日、通勤・通学で駅へと急ぐ市民らに笑顔で声を掛け、ハイタッチを求める。という集団が現れたのをご存じでしょうか。このハイタッチ運動を燕市全体で取り組んでいただきたいが、この提案に対する市長の考えを伺いたい。</p> <p>②また、市民の気分を盛り上げる良いアイデアを、鈴木市長ならば必ずやお持ちだろうと思っておりますので、ぜひ伺いたい。</p> <p>(4) 燕市がよりよくなるために、私たち市民に今何を一番要望するか。</p> <p>自治体の長としての目線で、これを住民にやってほしい、協力してほしい、そういった訴えをお聞かせください。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
9	小林 由 明	<p>2. 教育について</p> <p>(1) 教育施設管理の予算について 先日ある幼稚園で、冬季に設置される玄関前の風除けを、本年度は予算不足により設置できないという話を伺いました。冬季に設置される玄関前の風除けは、園児、職員にとっては遊戯室への風雪の侵入を防ぎ、また、園児を迎えに来た保護者にとっては厳しい風雪を凌ぐための待機所ともなり、冬の長い新潟県にあつては大変重要な設備と認識しております。</p> <p>大変厳しい財政状況かと存じますが、その辺りの現場の状況にはもう少しご配慮いただきたく、今後どのように対応いただけるかお考えを伺いたい。</p> <p>(2) 図書館の休館日について 現在、市内の図書館は毎週月曜日が休館日ということになっていますが、月曜日が定休の職業もありますので、利用者の観点から、例えば隔週で月曜日を休館日にするなど、月曜日の開館日を設けてはいただけないか。</p>
10	齋 藤 信 行	<p>1. 燕市学力向上シンポジウムについて</p> <p>私は、平成22年11月13日燕市学力向上シンポジウムに参加して、これから燕市がどういった取り組みで進んでいくのかについてお聞きしたいと思います。</p> <p>(1) 先生も燕市の状況分析には、どのような取り組みをしているのか。 (2) 学校における体育の授業で、体力の向上が学力の向上に関係があるのではない か。 (3) 生活リズムの確立と、家庭・地域の役割として文部科学省生涯学習政策局男女 共同参画学習課長の高口努さんの講演をお聞きし、私としては心の燕市8つの チャレンジに通じるものもあると思い、改めて、心の燕市8つのチャレンジに ついての取り組みを教育長にお伺いしたいと思います。</p> <p>2. ICT活用の事業について</p> <p>ICT活用では、燕南小・粟生津小・分水北小・燕北中の4校をモデル校に今 のところやっていますが、ICT活用を実践してその後の状況をお伺いしたい。 また、今後他の学校への対応も併せてお伺いしたい。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
1 1	渡 邊 広 宣	<p>1. 教育の具体的振興策について 平成20年9月29日に「教育立市宣言」を行って以来、教育の振興を図ってきているが、新体制になり、具体的にどう肉付けをし、目標値を定め実施していくのか伺う。</p> <p>2. 事務事業の総見直しについて 合併以来、合併特例債事業が含まれているとはいえ、年々増嵩傾向にある予算規模をどう認識しているか。また最近、事業仕分けが国・一部自治体で行われているが、そのことをどう考えるか。 そのことを踏まえ、来年度の予算編成方針、予算編成にあたってすべての部・局の事務事業の見直し、点検を行うべきと考えるが、その認識について伺う（中間的計画視点も含めて）。</p> <p>3. 産業の振興・育成策について 長引く景気低迷、最近の円高傾向で、国内主要企業はもとより、県内、市内の各企業とも疲弊感が充満した状態が続いている。一自治体で行える産業振興策をどう考えるか伺う。</p>
1 2	土 田 昇	<p>1. 平成 23 年度予算編成と重点政策について (1) 平成 23 年度の予算編成について、福祉、くらし、教育、最優先の予算編成を強く求めたいと思いますが、市長の予算編成についての基本的な認識と重点政策について伺う。</p> <p>2. 平成 22 年度（本年度）の予算執行状況について (1) 本年度の一般会計の予算執行状況と、今後の見通しについて伺う。（10 月末現在の一般会計の予算執行率は、予算に対して現在どのような状況にあるか伺う。）</p> <p>3. 国土調査に係る訴訟の判決結果について (1) この問題の関係者にどのような説明をされたか、今後の対応も含めて伺う。 (2) 「訴訟費用は原告の負担とする」としているが、その金額と内容について伺う。</p> <p>4. 116号線吉田バイパスについて (1) 9月議会以後の対応とその内容について、地元関係者に説明すべきと思うが、どのように考えているか伺う。 (2) 地元自治会を中心として「整備促進期成同盟会」の立ち上げを考えていくべきと思うが、市長の認識について伺う。</p> <p>5. 吉田南小学校の跡地利用について (1) 9月議会以後の対応と、その内容について伺う。 (2) 東栄町の会館の問題について市長の認識と見解について伺う。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
13	山 崎 雅 男	<p>1. 市長の政治姿勢と来年度予算編成について</p> <p>(1) ①平成21年度の決算認定にあたり、効率的な借地解消方法等含めての意見要望を付した中で、議会の意見をどのように捉え、平成23年度に反映させていくのか。</p> <p>②平成23年度の予算編成、市長にとって子どもたちが夢と誇りを持てる「日本一輝いているまち・燕市」を目指しての重点施策を実行するため、6月一般会計補正予算と違い初めての当初予算編成だが、国の動向が見えにくい中、どんな思いで予算編成にあたるのか。また、特に具現化に向かっての重点項目として最大の眼目は何か。</p> <p>③平成23年度予算規模をどの程度と考え、どのような視点で予算編成を行い、厳しい経済状況を打開するために必要な景気対策と取り組み、基本的な認識と運営方針について伺う。</p> <p>④平成23年度地方交付税の見込みと国の予算編成に伴う燕市への影響についての市長の見解について伺う。</p> <p>⑤市長就任7カ月有余。市長から見て市民の願いとは何か。市政現状に対する認識はどうなのか。</p> <p>(2) ①平成25年度4月1日新庁舎建設移転に向けての進捗状況と、現庁舎および分庁舎の利活用について、今現在、具現化に向かいどのような検討がなされているのか。</p> <p>②燕警察署建設予定地、市に建設移転時期、規模、庁舎内容等々取り組み、具体的計画内容を伺っているか。</p> <p>(3) 過日燕市まちづくり基本条例、市民フォーラムが開催され市に市民検討会議による提言書提出と提言内容の発表が行われたが市長の見解を伺う。</p> <p>2. 学校・家庭・地域の役割について</p> <p>(1) ①燕市児童・生徒の教研式全国標準学力検査（NRT）結果、新体力テスト結果（シャトルラン）、生活の状況、データがすべてでないが、全国、県より数値的に低い最大の要因は何か。また、今後の知・徳・体の向上に向けての具体的な取り組みについて伺う。</p> <p>②子どもの体力・運動能力低下、あるいは精神的疾患等の増加の大きな要因として、子どもの外遊びの減少や体育授業での運動を、生活習慣に生かす取り組みが不十分との声が聞こえるが、実態はどうなのか。</p> <p>③食生活の改善は、心身の発達段階にある子どもにとって極めて重要課題だが、食育の学校での捉え方と現状認識について伺う。</p> <p style="text-align: right;">（次ページへ続く）</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
13	山 崎 雅 男	<p>3. 農業情勢について</p> <p>(1) ①先の見えない米価下落に加え環太平洋戦略的経済連携協定（T P P）議論。国は貿易自由化と国内農業の両立を可とする根拠が希薄。国際競争に耐え得る農業政策や、食料自給率向上を目指す戦略など、日本の将来農業像を示し、生産農家に広がる不安を解消する丁寧な説明が必要でないか。</p> <p>今現在、T P Pに対する認識と参加決定した場合の捉え方はどうか。</p> <p>②T P Pに参加した場合、燕市農産物等の影響と農業強化に向けてどのような農業政策を講じる考えなのか。また、第一次産業振興発展に対し、どのように取り組むべきと思われるか。</p> <p>③供給過剰が米価下落の最大の要因だが、2010年産米は26万トン生産過剰が見込まれている。これまでの持ち越し在庫35万トンと合わせ約50～60万トン。これは2011年産米にも影響しコメの生産数量目標を大幅に下げる気配。来年度以降のコメ作付け面積を含めた農業情勢等に生産農家は不安を抱えているが見解を伺う。</p>
14	中 山 眞 二	<p>1. 産業について</p> <p>(1) 現在の景況をどのように把握して、方向づけや景気対策をどのようにしているのか。また、雇用状況は。</p> <p>(2) 単純にものを作って売る時代ではなく、話題づくりや満足感の達成を商売にする時代に来ている。また、あらゆる方面から産業の活性化につなげていかねばならないと思うが、燕市のモノづくりをどのように展開していくのか、各分野を産業として考えた場合の見解は。</p> <p>①商工業について</p> <p>②農業について</p> <p>③観光業について</p> <p>④教育産業について</p> <p>⑤福祉産業について</p> <p>(3) 両国のえちご物産館ができて1年、町田市のえちご物産館ができて9カ月、何が売れてどういう企画が客を引き寄せるのかの検証は。</p> <p>(4) インターネットによるショッピングモールの立ち上げを、燕三条地場産センターに委託しているが、現在の状況は。今後の方向性をどのように考えているのか。</p> <p>2. 給与について</p> <p>(1) 本年度より職員の勤務時間が15分短縮により、実質的に3%の昇給となったが、残業時間は増えているのか。また、短縮分職員の負担は増えていないのか。今回人事院勧告で1.5%の公務員給与の引き下げをしたわけだが、いくつかのモデルケースでの総支給額はどれくらいか。</p> <p>(2) 燕市の現況を考えての官民格差をどのようにとらえているのか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
14	中山 真 二	<p>3. 幼保について</p> <p>(1) あと約2年余となった南地区のこども園構想が、地元住民に見えていない。どうなっているのか。説明会の不足を感じるとともに、保護者、地域住民の意見を聞く審議会の立ち上げが必要ではないのか。</p> <p>(2) 南幼稚園が解体され、再建築なのか南保育園への統合なのかは決まっていないが、いずれにせよ、どちらかの敷地が空くわけだが、跡地利用をどのように考えているのか。</p> <p>(3) 幼保の統廃合の全体計画づくりと市全体への説明はどのようにしているのか。</p> <p>4. まちづくり基本条例について</p> <p>(1) 市民参加と協働のまちづくりを推進し、市民が地域のことを考え、自分の責任で決め行動することで、豊かな地域社会を実現することなどを目的とした条例だが、行政がすべきことと市民がすべきことの境界がよく見えない。市民参加の中に市民負担の増加が感じられるが基本的な考えを問う。</p> <p>(2) 自治会組織のないところや、地域意識の高いところ低いところ、また、個人的にも市民参加の意識が低い人高い人のギャップをどう埋めていくのか。</p>
15	タナカ・キン	<p>1. 市政功労者の表彰式について</p> <p>合併前の燕市では、議場で行なわれていた表彰式が、合併後は文化センターの3階で行なうようになった。しかし、この場所は建物自体も古く、功労者に対して敬意を払う気持ちが感じられないものである。会場を文化会館に移してはどうか。</p> <p>2. 交通公園について</p> <p>(1) 11月16日から3月24日まで休園ということで、駐車場の仮設トイレが使用できない状態になっている。ゴーカートやモノレールが休業であっても公園内で遊ぶのはOKだし、駐車場の奥には立派な散歩コースもあり、市民も利用している。また、隣りにはこどもの森や体育館といった施設もあり、駐車場そのものは利用されている。仮設トイレは開放すべきと思うが。</p> <p>(2) 子どもたちに交通ルールやマナーを教える場所は、道路の白線も消えかかった状態である。ゴーカートやモノレールも良いが、交通公園本来の目的であろうこういう所こそ、しっかり整備すべきでは。</p> <p>3. 大河津分水さくら公園について</p> <p>11月22日の産業建設常任委員協議会で、東屋とさくら他樹木オーナーの説明があった。そのときに、事業圧縮のため設置予定のトイレを却下し、現在交通公園駐車場で使用されている仮設トイレを公共下水道が接続されしだい、さくら公園に持ってくるという話であった。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
15	タナカ・キン	<p>(1) 時期はいつになるのか。</p> <p>(2) 21年6月5日の全協の資料は後年度になるとはいえ、管理棟一式、トイレ2カ所も計画されていたが、それらは変更になったのか。幼児の遊具は。また、築山の頂上から改修された大河津分水路が一望できるように設置とあったが。</p> <p>(3) 植樹時期が平成23年3月下旬の予定となっている。植樹には市長をはじめ樹木のオーナーも多数参加されると思うが、そのときトイレはどうする考えなのか。</p> <p>(4) 説明図には整備面積約5haと表示されているが、タテ・ヨコのサイズがいつも表示されていない。タテ・ヨコはそれぞれどれくらいなのか。</p> <p>4. 文化振興対策について</p> <p>(1) 三条市、燕市教育委員会が主催する燕三条遺跡展が、燕会場展として10月29日～11月7日まで、三条会場展が12月19日まで開かれている。</p> <p>「調理具と器から歴史をたどる」をテーマに展示されたのだが、ものづくりの燕市としてのルーツが見られ、また、当時の生活の様子をうかがい知ることができた。展示の仕方や説明員の説明も分かりやすいものであった。</p> <p>会場で市民から常設展示ができないかとの声もあったが、燕のものづくりのルーツであるこれらの品物を常設展示できないものか。</p> <p>(2) 玉川堂の玉川宣夫氏が人間国宝に認定された。これはまたものづくりの燕市として誇りに思える快挙である。燕市には現在、金属工芸の職人や作家が多くいる。この際、ものづくりの燕市を全国に発信する意味で金属工芸や金属造型の公募展を考えてみてはどうか。</p> <p>5. 職員の適正配置について</p> <p>先日、柳田法務大臣の国会では2つの答弁だけで切り抜けられるという発言が「国会軽視」であると問題になり辞任に追い込まれた。しかし、本当に問題なのは柳田氏が法務行政において素人同然だったことである。燕市において、合併後の部・課長人事で、このようにそれまでほとんど経験がなく、部・課長のポストについた例はどれくらいあるのか、具体的にお聞きしたい。</p> <p>6. 磨き屋一番館について</p> <p>不況が長びいている。磨き屋一番館の研修生になれば月15万円程が保証されているので、なりたいという人もいる。研修生になるための条件はどうなっているのか。</p> <p>7. 選挙運動と公職選挙法について</p> <p>10月の市議選では、新人が6人立候補したものの、投票率は62.36%と低く、前回の68.54%から5ポイント以上下回った。</p> <p>(1) 選管として、有権者に対してどのような呼びかけや取り組みをしていたのか。</p> <p>(2) 私を含め、公職選挙法についてよくわからない候補者も多くいるのではないだろうか。次に掲げる行為は選挙違反にあたるのかどうか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
15	タナカ・キン	<p>告示後における</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ回りと言う戸別訪問 ・リーフレットの手渡しやポスティング ・顔写真入りの名刺を配る <p>当選後における</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ回り ・品物を配ってのあいさつ回り <p>8. 国土調査に対する市の対応について</p> <p>市が訴えられていたこの裁判は、結果としては原告の訴えが却下になった。国土調査の結果によつての地図と筆界特定制度を使って出された地図が違っていたことが問題を複雑にしたのではないかと。</p> <p>(1) 国土調査の結果に間違いはないのか。</p> <p>(2) また、国土調査の結果に対して違っていたとき、訂正は不可能なのか。</p>
16	齋藤紀美江	<p>1. 子育て・子育て支援について</p> <p>(1) 児童館が果たす役割とその必要性について</p> <p>① 児童館は自由往来の子どもの居場所ですが、その役割のみならず様々な役割や意義があるとされている。その認識について。</p> <p>② 秋葉町の児童クラブは、町内の集会施設の利用でどうにか動いている状態。自由にいつでも遊べる環境ではない。秋葉町3丁目・4丁目、水道町1丁目から4丁目の児童の子どもの放課後の居場所としては大関小学校でのなかまの会、西小学校児童はこの児童クラブしかない。この地域に児童館が必要に思うかどうか。</p> <p>2. 男女共同参画社会実現への取組について</p> <p>(1) 男女共同参画推進への取組状況と今後について</p> <p>① 男女がともにその能力を認め合い補い合いながら住みよい町にということで、男女共同参画プランが策定され取り組まれてきているが、進捗状況はどうか。</p> <p>② 年に1回「女と男ふれ愛フェスタ」が実施されているが、その評価についてと今後のあり方について。</p> <p>③ 政策決定の場へ女性は自ら手を挙げにくい状況にあると思う。女性参政権の付与が男性と同じではなかったことにも現れているが、政治は男性がするものという意識がまだまだ根強くあるからと思う。男性にとっては当たり前のことが女性にとっては特別なことになる。この意識を変えるのは容易ではないが、取り組んでいかなければならない課題と思う。この課題に対する考えは。</p> <p>④ 男女共同参画社会実現のために生涯学習（社会教育）の果たす役割も重要に思う。意識啓発や講座などの取り組みはどうか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
17	丸 山 吉 朗	<p><u>1. 10月の市議会選挙において、品格のある燕市、品格のある市民生活、品格のある市議会を一つのテーマとして市民に訴え、当選させていただきました。市長は品格をどのように理解されているか。</u></p> <p>(1) 品格とは「物の善、悪の程度」としながら品位、気品とあります。→気品のある女性、品位とは自然に備わっている人格的価値、品位を欠く、品格のない人というように使われます。品格とは1日や2日で身に付くものではありません。歴史的観点から生活、その他行動等の総合点が品格であると思う。また、先見性、目標を持っている等が品格の構成だと私は思っていますが、考えをお聞かせいただきたい。</p> <p><u>2. 吉田南最終処分場跡地利用について</u></p> <p>(1) 平成21年6月定例会で一般質問させていただきました吉田南最終処分場跡地利用について、再度、質問させていただきます。</p> <p>平成21年6月の時点での答弁は、具体的構想はないとのことでした。それから1年6カ月たっております。いまだ利用構想は白紙のようであるが、何か計画があるのであればお聞かせ願いたい。白紙であれば、再度、太陽光発電の設置を提案したいと思えます。また、仮に設置することにした場合、現状でどの程度の建設費が必要であるか。</p> <p><u>3. 新庁舎建設に向け設計中と考えられます。新庁舎周辺の開発、整備計画等について。また、新庁舎でのLEDランプの利用はどの程度考えられているか。照明全体の何%くらいを考えているのか。</u></p> <p>(1) 新庁舎建設後周辺等の整備計画について 116号バイパス道路計画が遠のいた今、新庁舎を中心としたまちづくりの構想をお聞かせ願いたい。また、大手スーパー・ホテル等の進出計画の話はあるのか。</p> <p>(2) 新庁舎建設計画時からみると、市民のエコへの感心も相当高まっています。LEDランプ、照明器具も安くなってきています。この時代にLEDランプを使用しない新庁舎は考えられない。新庁舎建設等検討特別委員会での質問では、便所に使用する程度とのことですが、現在も同程度の計画なのでしょう。外灯、駐車場等の照明もどのように考えられているのか。</p> <p><u>4. 中学生の夏休み職場体験学習について</u></p> <p>(1) 私の会社に3人の、中学生が2日間職場体験にきました。先生の要望で飲み物等は提供しないでほしいとのことでした。そのことは問題ないのですが3人の内2人は弁当持参、1人は500円を持ってきました。母親が弁当を作ってくれなくて弁当代を持たせたのだと思います。初日だけかと思っていまして、2日目も500円を持ってきました。教育当局はこのことについてどのように感じられますか。</p> <p>教育立市宣言等はまことに結構であるが、それ以前の問題も数多くあると思えますが、事例がまだ他にあるのか。このようなことに対し、当局はどのような対応をされるのか、されたのかお聞かせください。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
18	長井由喜雄	<p>1. 子どものインフルエンザ予防接種について</p> <p>(1) インフルエンザ予防接種を「自由診療に戻せ」の声を上げるべきではないか インフルエンザの予防接種は、今年は季節性に昨年の新型を組み込んだ三価ワクチンとなり、接種料金については本来の医療機関ごとに決める「自由診療」から、一律に2回の接種で6,150円となった。</p> <p>市は、生活保護世帯と市民税非課税世帯については「無料」としたが、小学6年生までの子どもには1,000円の補助とした。</p> <p>昨年までは多くの医療機関の努力により、1回の接種が1,500円というところもあり、2回の接種では3,000円のところ、市の1,000円補助で子どもの接種における自己負担は2,000円というところもあって、親は安心してインフルエンザ予防接種を受けさせることができた。</p> <p>ところが、今年は何の医療機関で接種を受けても自己負担は5,150円となり、子育て世帯にとってはとても大きな負担となるばかりか、医療機関もインフルエンザ予防接種の拡大を目指して作りあげてきた環境が、一方的に後退を余儀なくされてしまったとも言えるのではないか。</p> <p>市長は、市民が予防接種を受けやすい環境を進める立場に立つべきで、「自由診療に戻せ」の声を国、県、医師会に届けてほしいと考えるのがいかがか。また、昨年は季節性と新型にそれぞれ1,000円の補助を行った実績もあり、1,000円の補助を2,000円に拡大することも可能ではないか。市長の考えを問う。</p> <p>2. 子育て支援について</p> <p>(1) 子どもの医療費助成は、来年度当初において子どもの数で差別せず、6年生まで全員の通院助成とし、その後も中学卒業までの助成年齢拡大を</p> <p>10月の市議会議員選挙前に、公立保育園8園、私立保育園1園の門前で、「子育てアンケート」をお願いし、73通の返信があった。主に医療費助成について問うたものだが、中学生まで拡大41人(56%)、小学校卒業まで24人(33%)、小学校3年生まで1人、現在のまま(3人世帯2人、2人世帯1人)、3人以上世帯のみ中学卒業まで1人、無回答2人・・・(合計73人の回答)という結果だった。</p> <p>紹介すると「はっきり言って不公平な扱いだと感じています。なぜ3人以上子どもがいると対象になるのかがわかりません」「3人の子どもの親は他の親から差別という目で見られるのが不安」「我が家は3人なのでとても助かっています。1人、2人のお母さんたちは、小学校に入ったから医者にはなるべく行かないようにしていると声を聞きます」「3人いなくて2人のところも多い。みなさん数に関係なく助成してほしい3人いようが2人いようが1人だろうが、子どもにお金がかかるのはみな同じです」</p> <p>「子どもがアトピーや喘息を持っていて1カ月に何万もかかるからせつない(子ども2人)」「うちは子どもが3人なので今は大変助かっています。3人とも喘息で、毎日薬を飲まなければなりません。助成がないと1人に5,6,000円かかるのでありがたいです」「なんで3人以上だと助成されるのですか。き</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
18	長井由喜雄	<p>ちんとした理由を説明してほしいです」などの声が寄せられている。</p> <p>来年度から子どもの数に関係なく、まずは小学校卒業までに公平に通院助成を拡大するべきだ。</p> <p>(2)「子育てアンケート」から</p> <p>子育てアンケートには医療費助成の他さまざまな要望が書かれていた。不妊治療費助成や働く上での0才児保育の拡充は声が多い。市の計画は具体性を持たせるときに来ているのではないか。</p> <p>3. 介護保険について</p> <p>(1) 厚労省社会保障審議会介護保険部会が出した「意見書」について</p> <p>11月25日に厚労省社会保障審議会介護保険部会が出した「意見書」については、報道されるものを見る限り、介護利用者にとっては全般的に大きな後退となるもので容認しがたい中身ではないかと思う。</p> <p>大まかには①要支援者を介護保険サービスの対象から外す。②年間所得200万円以上の人の利用料を2割に倍増する。③施設居住費を軽減する給付の支給要件に資産や家族の負担能力を追加する。④相部屋の居住費を月5,000円値上げする。⑤ケアプランを有料化し要介護者は月1,000円、要支援者は月500円とする。⑥軽度者の利用料を2割に倍増する。⑦軽度の要介護者を介護保険サービスの対象から外す、という中身だ。</p> <p>これらが実施されたとしたら、燕市内の要介護者とその家族にとって深刻なダメージとなることは明らかだ。個々の影響をどう予測されるか。保険者としてははっきりと意見書に反対の態度を示すべきではないか。</p> <p>現在の民主党政権においては、選挙時の公約が「介護保険への国費投入を8,000億円増やす」としていたが、まったくの公約違反ということになる。保険者として物言いをつけることをまずやらなければならないと思う。これらの中身への対応は、まさに地方自治体の長としての政治姿勢が問われることであると思うが市長の考えはどうか。</p> <p>4. 非核平和都市宣言の更なる具体化について</p> <p>(1) 非核平和宣言都市にふさわしい記念行事の開催を</p> <p>合併後の燕市では、2006年の12月に「非核平和都市宣言」を行い、吉田庁舎に宣言塔、分水庁舎に宣言看板を掲げ、08年から中学生代表の記念式典派遣、巡回原爆パネル展を行ってきた。</p> <p>前小林市政の取り組みはここまでであったが、鈴木市長は就任間もなくにして「平和市長会議」に参加するなど非核平和に向けた積極的な姿勢を示している。</p> <p>吉田庁舎前には「被爆アオギリ」も植樹されているが、私は、非核平和都市宣言をした燕市として、これにふさわしい記念行事の開催を講演会なども含み、8月に合わせて行うべきではないかと考える。市長の考えはいかがか。また、派遣した中学生や職員が非核の願いを広げることを市民の中でどう取り組むか</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
18	長井由喜雄	<p>も課題とされて良いのではないか。</p> <p>(2) 「日本非核宣言自治体協議会」への加入と「平和市長会議」加入後の具体的取り組みについて</p> <p>同協議会では、日本のみならず、世界のすべての自治体に核兵器の廃絶と平和宣言を呼び掛け、加盟自治体間の協力体制の確立や加入自治体への平和事業の推進事業を行っている。新潟県内では10月1日現在8市が加入している。宣言の具体化推進のためにも協議会に加入してはどうか。</p> <p>また、平和市長会議には、新潟県内では18市3町の計21の自治体が加盟している。「総合的な行動計画」の中には、「子どもを戦争と暴力から守る社会の実現」など施策なども示されているが、市長はこれから燕市においてどう具体化していこうと考えておられるのか。</p> <p>(3) 平和記念式典への派遣拡大と参加者が体験したことを市民に還元し広げる取り組みを</p> <p>今年で、中学生の広島平和記念式典への参加は3回となった。この間対象となる生徒は、生徒会から学校が指名するような形で選ばれているようだが、各校全生徒からの希望者から選んではどうか。また、各校から男女2名への拡大、市民からの派遣にも拡大するなどを検討していただきたい。</p> <p>(4) 非核平和都市宣言の更なる具体化のために、核兵器廃絶を明記し平和を推進する姿勢を示す条例制定を</p> <p>新発田市では9月の議会において、「新発田市核兵器廃絶平和推進基本条例」が制定されました。1997年(平成9年)に「核兵器廃絶平和都市宣言」がなされ、これを具体化する県内でも初めてとなる条例制定である。</p> <p>私は、鈴木市政は平和への意識が高いと期待も込めて思っているが、非核平和都市宣言をより具体化するためにも条例の制定を求めたい。市長の考えはどうか。</p> <p>5. 燕市の非正規職員の待遇改善について</p> <p>(1) 時給の改善と、職種による公平性に欠ける対応の改善を</p> <p>燕市では臨時職員の時給は780円からで、有資格、経験年数などにより数十円単位のアップがされている。しかし、学校管理員や介助員、事務職などでは資格などの要件もなく、多彩な技術を持った方でもいつまでたっても780円と、いまや高校生の時給よりも低いような実態となっている。</p> <p>職種による不公平さの改善、根本的に時給を1,000円に近づけるなどの改善が必要ではないか。事務職では正規職員の異動によって、プロフェッショナルの臨時職員に頼らざるを得ないような実態もある。</p> <p>これ以上の正規職員の減員を行うべきではないと考えるし、正当な補充を正規職員で行うことは「燕市民」の生活基盤の最低限の保障の点からも必要な措置と考えるがどうか。また、交通費にしても一定の改善がされはしたが、正規職員と違うのでは差別である。正規職員と同じにするべきではないか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
19	阿 部 健 二	<p>1. いま必要なのは新庁舎か？はたまた、特養か？</p> <p>9月議会での「新庁舎よりも特養を」という私の問いに、市長は「両天秤・トレードオフの問題ではない」と意味不明な言葉で答えられた。が、私が問うたのは、市民が、いらぬという新庁舎よりも、多くの市民がほしがっている介護施設を優先すべきではないかと問うたつもりで、トレードオフというよりは、二者択一の問題である。</p> <p>毎日・毎晩、休む暇がないがため、心ならずも、ののしり合って暮らさなければならぬ家族たちの阿鼻叫喚に耳を傾けてほしいと、願ったつもりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問いの1 —— その際、第5次介護保健計画で、介護予防事業や健康づくり運動、生きがづくりなどに重点をおくと答えておられたが、要は、特養をつくる気はなく、それらの事業効果があらわれるまでは、ガマンをしるということなのか。 ・ 問いの2 —— 痴呆予防という言葉、最近、よく聞くようになったが、第5次介護保健計画の中には、それへの具体的な方策は織り込まれているのか。 <p>2. 燕市が第2の夕張市に？</p> <p>私が「新庁舎よりも特養を優先すべきで、できたら新庁舎はやめたら」と、うながす理由は、今後、ますます逼迫するであろう市の財政を憂えればこそである。</p> <p>以前の一般質問で、市は、燕市が第二の夕張市にならない理由として、夕張市は人口が激減する中で観光振興・施設整備に重点をおいたこと、行政組織のスリム化が遅れたこと、財政基盤も違うことなどをあげておられたが…。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問いの3 —— はたして燕市での人口激減が、あり得ないと断言できるか。 <p>3. 一つの産業が一つのマチを作り、一つの産業の衰退で一つのマチが消える</p> <p>何もなかった山の中で石炭の鉱脈が見つかって、人口12万人ものマチにふくれ上がったのが夕張市であり、政府のエネルギー政策の転換で石炭産業が見限られ、人口1万2,000人にまで減ったのも夕張市である。</p> <p>昭和29年の「昭和の大合併」のときに3万2,000人だった旧燕市の人口が、地場産業の成長のおかげで、今回の合併時には4万4,000人にまで伸びている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問いの4 —— ひとつの産業が消えるやも知れないなか、燕地区の人口に限っても、昭和29年当時の3万2,000人にまで減ることの心配を杞憂と言えるか。 <p>4. 廃業しかない？燕の地場産業</p> <p>世界の生産基地が中国などに移行する構造不況の中、自動車や建築関連の部品・部材の加工などで、どうにか、しのいできた矢先に襲ったのが、おととしの世界同時不況であり、そして、今回の円高問題である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 問いの5 —— 週休4日制、5日制はおろか、人員整理までしたものの、それでも間に合わず、もはや廃業の道しかないのが、燕市の地場産業の実態なのでは。 <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
19	阿 部 健 二	<p>5. <u>仕事が減れば人口も…人口が減れば個人市民税も交付税も減る</u></p> <p>燕市の22年度の法人市民税の「対前年比マイナス33.8%、約4億円の減」という数字は、この地場産業での仕事の激減をあらわし、仕事の激減は事業所の縮小・廃業につながり、働く場を失った人たちは仕事を求めて市外へ流出するであろうし、人口が減れば、個人市民税は減り、人口によって按分される交付税も減ることになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問いの6——今後、自主財源が確保できなくなる燕市の財政基盤が（今は違っていても）やがて、夕張市のそれに限りなく近づくのでは。 <p>6. <u>やっぱり、燕市が第2の夕張市に…</u></p> <p>市は、少子高齢化による燕市の人口が平成27年度には8万人を切ると推計しており、燕市の行政組織のスリム化もそれに合わせて計画されるはずであるが…。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問いの7——もし、市の人口が予想以上に減った場合（夕張市と違って）市の職員のクビを切れるとでも言うのか。そのことからしても「燕市が第2の夕張市にならない」と言いきれないのではないか。 <p>7. <u>世はまさに少子高齢化社会</u></p> <p>日本では1970年（昭和45年）に高齢化社会になったと言われてきたが、あれから40年…手押し車のお年寄り、電柱を避けて少しでも車道側にはみ出れば、すさまじいクラクションで追い立てられ、一日も早く、燕市都市計画マスタープランでいうコンパクトシティに向けての整備が望まれるところである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問いの8——9月議会で提案した少子高齢化社会への対応の、いくつかについて、その後、何らかの検討をなさったか。 <ul style="list-style-type: none"> ①育児休業に積極的な企業を優遇する市独自の奨励金について。 ②共存型介護、いわゆる富山型デイサービスの導入について。 ③旧商店街での、市営の高齢者向けコレクティブハウスについて。 <p>8. <u>それでも新庁舎建設か？</u></p> <p>いまの燕市には、少子高齢化社会のために用意しなければならない財源は、いくらあっても足りない状況であるし、しかも、地場産業が低迷し、法人市民税などが減り、市税収入の減少分を補てんしてくれるはずの交付税も減り、市の財政が上向く要素は何ひとつ見当たらないなかである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問いの9——それでも、今のままの計画で、新庁舎建設をすすめるおつもりか。 ・問いの10——合併前に約束された新庁舎建設案の経緯については、ご存知か。 ・問いの11——新庁舎建設用地の買収は背任行為とも言われているが。 ・問いの12——合併特例債は、市にとって、ほんとうに有利な財源なのだろうか。

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
20	中 島 義 和	<p>1. 農業、農政について</p> <p>(1) 22年度米作り農家収量減、品質低下で大きな収入減となった。猛暑の影響等、自然を相手に働いている農家の現状をどのようにとらえているか。</p> <p>① J A越後中央管内でも、燕市粟生津、小池地域が低い、分水地域 12% と高い数値が出ているが、地形的な要素等も影響あるのか。</p> <p>② 異常気象、栽培技術（営農指導）の関係か。</p> <p>③ 減減 30、減減 50、栽培による肥料、農薬の規制に無理はなかったか。</p> <p>(2) F T A（自由貿易協定）にこれまで関与を避けてきたなかで、アメリカの強い要請の中、T P P（環太平洋戦略的経済連携協定）に向けて関係国と協議に入るむね閣議決定がなされた。どのように認識しておられるか伺う。</p> <p>① 経産省、農水省ともども試算で膨大な数字が踊っている。輸出入関連業界各々の議論があろうが、燕市全体から見た場合どうか。</p> <p>② 近い将来 T P P 加入となれば 10 年以内に例外なく関税撤廃、完全自由化が明記されている。一番影響を受ける農業、水産業の生活基盤をどう構築していくのか。国の施策を注視していかなくてはならないが燕市としての対応、考え方は。</p> <p>2. 排水路整備について</p> <p>(1) 9月12日0時から8時までの降雨量 105 ミリの断続的な降雨で、新庁舎建設予定地周辺排水路に稲刈後の稲藁が排水路にいき流れ込み、排水困難になり業者の応援で対応した。未だ経験したことのない状況の原因究明はなされたか。</p> <p>① 20年度～21年度に吉田地域2カ所に豪雨災害に備えて、地下貯水槽設置済みであるが、効果のほどは。</p> <p>② 燕市の表玄関でもあるサティ近辺、排水ポンプの増設、排水路の改修を進めているが、三条市とタイアップ事業であるが改修の進捗状況は。</p> <p>3. 跡地の利活用について</p> <p>(1) 吉田南小学校新校舎完成、新学期から児童、教職員約 500 名で明るい校舎で勉学にいそしんでおられる。旧校舎はこれから解体、跡地の再利用へと進んでいく。職員による跡地利用検討会議、まちづくり協議会と、各々まちづくりにかける思いは共通認識をお持ちだろう。以下の事項について伺う。</p> <p>① 近隣住民からの要望は。</p> <p>② 町内会館建設地は。吉田検診センターの要望は。</p> <p>③ 住宅団地構想のその後は。</p> <p>④ 保育サービス教育施設構想は。</p> <p>(2) 新庁舎完成後の現吉田、燕、分水の各庁舎跡地について伺う。</p> <p>(3) 旧燕工業高校跡地についても伺う。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容
21	田 村 善 典	<p>1. 市政運営について</p> <p>(1) 市長発言と市長候補予定者発言は違うものか。</p> <p>4月11日投票の燕市長選挙の流れの中で、2月20日、吉田産業会館で「鈴木力君を励ます集い」が開催され、来賓には泉田裕彦知事、鷺尾英一郎代議士、長津光三郎県議、桜井甚一県議が駆けつけた。その中で、市長候補予定者発言として、産業について「ある社長から『分業体制の中で、短距離輸送の多い市内に、貨物用の電気自動車を導入してCO2を削減する実証実験を行ってはどうか』という話を聞いた」。</p> <p>電気自動車そのものの受発注、貨物用の新たな市場や効果が大きいとなれば、排出権取引もでき得ることで、ぜひとも応援したいプロジェクト。地域全体に波及効果のある政策に仕立てるのが私の仕事、と述べておられます。</p> <p>また、賢い政府・スマートガバメントを目指す。情報公開の徹底と政策の見える化、スピード感ある行動で、自治体がアイデアと実行力を競い合う時代にあって市役所を政策提案集団に。とも述べておられますが。ぜひとも応援したいプロジェクトはどうなったのか。この話は平成21年11月24日午前10時、三菱自動車、午後14時富士重工との話し合いが最初である。1年以上経過しているが。</p> <p>2. 特養待機者と雇用問題</p> <p>(1) 救命救急センター併設の県央基幹病院の早期開設と特養待機者と雇用問題。</p> <p>県立吉田病院・県立加茂病院（ともに経営主体は県）・燕労災病院（経営主体は国）を県と国が話し合い（行財政改革）一つにまとめ、県央基幹病院を燕市ふれあい公園（燕市無償貸与）に建設することがもっとも早く開院する道である。</p> <p>現在進行中の魚沼地域機関病院の開院予定は、平成27年4月である。その後県央地域の予定である。県央地域はいつになるのか…。</p> <p>団塊の世代も60代になり、特養待機者（現在664名）も急激に増加する時が来ます。その対策として、県央基幹病院開院後、県立吉田・加茂病院、燕労災病院を特養待機者受け入れのため再利用すべきであり、介護士等々3倍の雇用（予想3,000名以上）が生まれると思います。</p> <p>行財政改革、基幹病院の建設、特養待機者の受け入れ、雇用確保の一石四鳥のプランと思います。</p> <p>この案について、市長はどうお考えか。特に、特養待機者について中長期ビジョンはどうか。</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容